

Winスクール 法人研修サービス

# AWS研修ラインナップ°& 実施事例

ピーシーアシスト株式会社

満足度

93%<sup>※1</sup>

年間受託企業数 **1,484社** 企業研修年間受講者数 **10,400名**

※1 2024年4月実施 アンケート結果

# 目次

■ 研修の概要	2	■ 助成金について	14
- AWS認定トレーニングパートナー	3	- 助成金の活用でコスト課題を解決	15
- AWS技術者教育プラン	4	- 助成金の申請から支給までの流れ	16
- 認定コース初級コースラインナップ	5	- 助成金申請アシスト+（プラス）	17
- 認定コース中級コースラインナップ	6	- 助成金申請完全マニュアル	18
- 認定コース上級コースラインナップ	7	■ 会社案内・事業紹介	19
- 職種別AWS推奨学習パス	8	- 会社概要	20
■ 研修事例	9	- パーパス・企業理念	21
- お客様 研修取り組み事例①	10	- 主な事業・サービス	22
- お客様 研修取り組み事例②	11	- 拠点情報	23
- お客様 研修取り組み事例③	12	- 研修ご利用企業	24
- お客様 研修取り組み事例④	13		

# 研修の概要

# AWS 認定トレーニングパートナー

ピーシーアシストでは、AWS社の厳格なテクニカルスキル、ティーチングスキルチェックに合格した**認定トレーナー**による**AWS認定のトレーニング**をご提供。実際の現場業務でクラウド環境の活用を想定した研修プランで**実務レベルのクラウド技術**を身につけた**エンジニア育成をサポート**します。



年間エンジニア育成 **延べ 2 万人超!** ※2024年10月現在

研修満足度

**93%\***



※2024年4月IT,DX系研修アンケート結果

研修受託企業数

**1,484社**



年間受講者数

**10,400名**



# AWS技術者教育プラン

未経験から実務レベルの技術を持つAWS技術者を育成します。

## 初級 ★☆☆

AWSの基礎知識を学び、クラウドの概念やセキュリティの基本を理解する

経験の浅い社員や  
非技術者におすすめ！



## 中級 ★★☆☆

AWSを業務で活用できるレベルを目指し、運用・開発・設計スキルを習得する

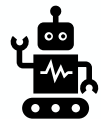
実務でAWSを活用できるように現場の戦力へ



## 上級 ★★★

AWSの高度な設計・開発・セキュリティ運用を学ぶ応用レベル

AWSのプロフェッショナルとして活躍



## このような企業におすすめ

現場で使える、即戦力の  
AWSスキルを学ばせたい

自社に最適な形でAWS内製化を  
進められる人材を育てたい

AWS人材を増やしたいが  
何から始めればいいのかわからない

# 認定コース初級コースラインナップ

AWSの基礎知識を学び、クラウドの概念やセキュリティの基本を理解する

実施期間

1日間

実施時間

7時間

開講時間

9:30～17:30

対象者別に以下のコースから選択

## AWS Technical Essentials

### 概要

初心者向けにAWSの基本概念を習得

### 主な学習内容

EC2 / VPC / IAM / S3 などの基礎操作

### 対象者

設計者・運用者・開発者

### ハンズオン（実習）

あり

## AWS Security Essentials

### 概要

AWS環境でのセキュリティの基礎と  
各サービスの特長を学ぶ

### 主な学習内容

IAM（アクセス管理） /  
セキュリティポリシー / 暗号化の基礎

### 対象者

全ての方（非技術者含む）

### ハンズオン（実習）

あり

## AWS Cloud Practitioner Essentials

### 概要

ITリテラシーを含めたAWSの基礎を学び、  
AWSクラウドプラクティショナー  
資格に対応

### 主な学習内容

AWSの基本概念 / クラウドの利点 /  
主要サービス（EC2、S3、RDSなど）

### 対象者

全ての方（非技術者含む）

### ハンズオン（実習）

なし

# 認定コース中級コースラインナップ

AWSを業務で活用できるレベルを目指し、運用・開発・設計スキルを習得する

実施期間 3日間

実施時間 21時間

開講時間 9:30～17:30

対象者別に以下のコースから選択

## Architecting on AWS

### 概要

AWSでのインフラ設計を実践的に学ぶ  
演習&グループワークあり

### 主な学習内容

AWS Well-Architected Framework / 高可用性設計 / 負荷分散 (ELB) / オートスケーリング

対象者  
設計者

ハンズオン (実習)  
あり

## Cloud Operations on AWS

### 概要

AWS環境の設定・デプロイ・トラブル  
シューティングを学ぶ

### 主な学習内容

CloudFormation / CloudWatch /  
AWS Systems Manager

対象者  
運用者

ハンズオン (実習)  
あり

## Developing on AWS

### 概要

AWSツールを活用し、  
クラウドアプリケーションの開発を学ぶ

### 主な学習内容

Lambda / API Gateway / DynamoDB /  
IAM (開発者向け)

対象者  
開発者

ハンズオン (実習)  
あり

# 認定コース上級コースラインナップ

AWSを業務で活用できるレベルを目指し、運用・開発・設計スキルを習得する

実施期間 3日間

実施時間 21時間

開講時間 9:30～17:30

対象者別に以下のコースから選択

## Advanced Architecting on AWS

### 概要

レガシーアプリをクラウド  
ネイティブな環境に再構築

### 主な学習内容

サーバーレスアーキテクチャ / データレプリ  
ケーション / マルチリージョン設計

対象者  
設計者

ハンズオン（実習）  
あり

## Advanced Developing on AWS

### 概要

大規模なAWS環境に対応する  
開発技術を学ぶ

### 主な学習内容

マイクロサービス / コンテナ（ECS・EKS） /  
CI/CDパイプライン

対象者  
開発者

ハンズオン（実習）  
あり

## Security Engineering on AWS

### 概要

AWSの高度な  
セキュリティ対策を学ぶ

### 主な学習内容

AWS WAF / GuardDuty /  
Key Management Service（KMS）

対象者  
全ての方

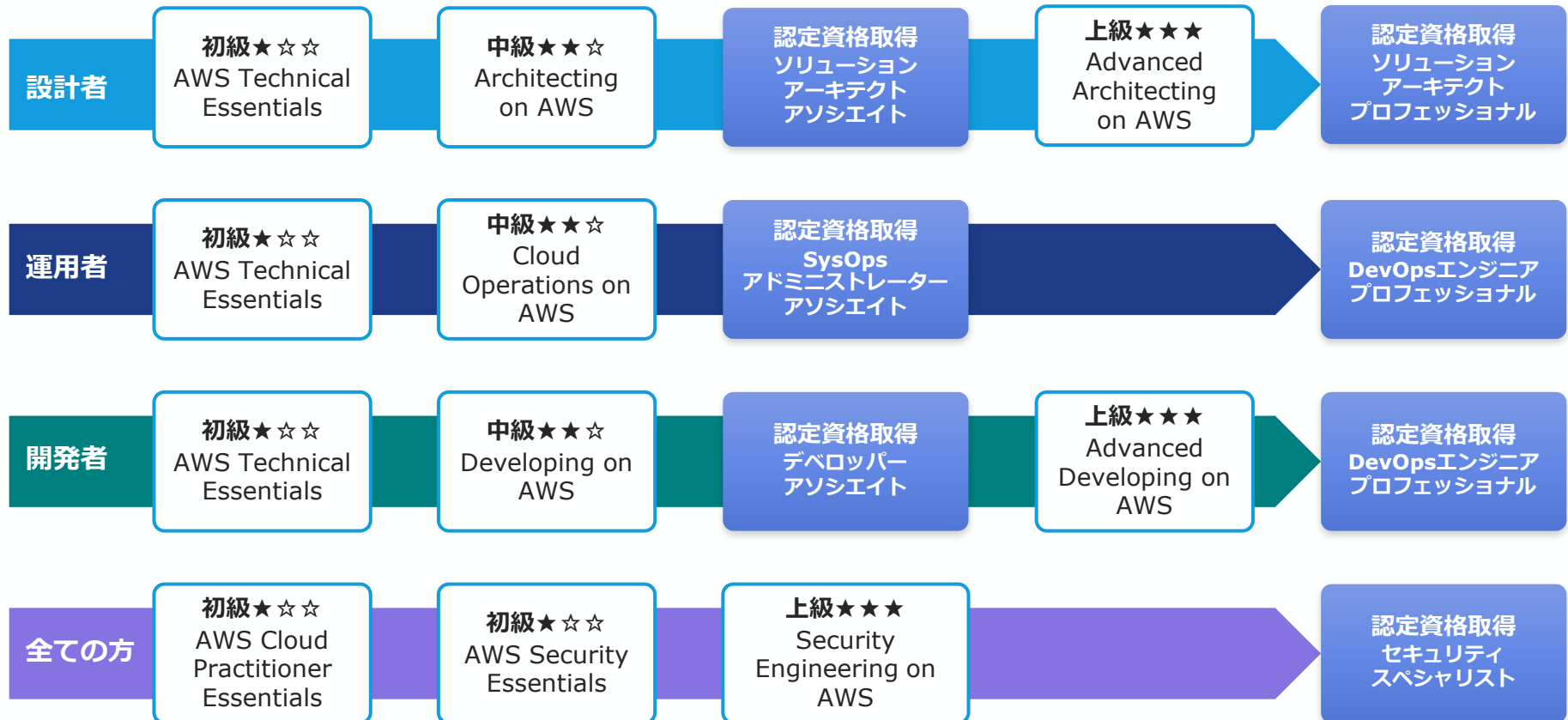
ハンズオン（実習）  
あり



# 職種別AWS推奨学習パス

着実にスキルを身に付けるための、**職種に合わせた学習パス**のご紹介です（星は難易度）。

資格取得のための対策講座追加なども柔軟にご対応いたします。



# 研修事例

# お客様 研修取り組み事例①

**AWSエンジニア育成研修 システム開発会社 受講者：2名 研修期間：1.5カ月**

## お客様 課題とご要望

**課題：** クライアント企業からクラウド環境での開発に関する話題が増加している。  
システム開発ができる社員は多いが、クラウド案件はまだ少なく何から習得させればいいのか分からない。  
**ご要望：** 既存社員でシステム開発経験者にクラウドの知識や技術を習得させたい。

✓ **ご提案内容：** 既に開発案件に携わっている既存社員のスキル底上げということもあり、基礎知識は習得済みという前提で当社でも需要が急増しているAWSとその資格取得までのスキルアップ研修をご提案。

クラウド未経験・システム開発研修経験者向け  
**AWSエンジニア育成研修**

個別レッスン

オンライン形式

クラウドエンジニア概論

AWS基礎トレーニング

AWSソリューションアーキテクト-  
アソシエイト資格対策

## ご担当者様 の声

クラウド需要の高まりは意識していたものの、いざ具体的に何をやればいいのかという段階でいろいろ迷っていたところご相談に乗っていただきました。業務中の研修だったため、時間に融通が利く点も良かったです。



# お客様 研修取り組み事例②

アプリ開発育成研修 技術系人材サービス業 受講者：20名 研修期間：2カ月

## お客様 課題とご要望

**課題：**需要が拡大するAWS・Webアプリ開発案件に対応できる人材育成をしたい。  
**ご要望：**研修後、すぐに案件に対応できるように資格取得よりも実務寄りの内容を希望。

- ✓ **ご提案内容：**主にWebアプリを中心とした開発案件が増加傾向にあるとのことで、JavaScriptをベースとしたカリキュラムにAWSを加えた研修カリキュラムをご提案。

## 技術者向け アプリ開発者育成研修

集合研修

オンライン形式

クラウドエンジニア概論



AWS基礎トレーニング



JavaScript



Webアプリ開発

## ご担当者様 の声

今回、既存の若手社員向けに新しい案件獲得に向けた育成を検討しておりました。最近の需要なども含めてコースをご提案いただき、研修後は実際にAWSに関連する案件も獲得でき満足しております。



# お客様 研修取り組み事例③

新入社員研修 製造業 IT部門向け 受講者：30名 研修期間：1カ月

## お客様 課題とご要望

**課題：**新入社員のIT基礎力にばらつきがあり、現場配属後の実務対応に不安がある。  
**ご要望：**サーバーやクラウドの実務に近いスキルを段階的に習得させ、配属前に最低限の技術力を持たせたい。

✓ **ご提案内容：**実機を使ったサーバー構築研修を対面形式で実施。その後、オンライン形式にてAWSの概要と操作を学びオンプレミスとクラウドの違いを実感できるカリキュラムを構成しました。

未経験者・未経験者向け  
新入社員研修

集合研修

オンライン形式

サーバー構築研修

クラウドエンジニア概論

AWS基礎トレーニング

AWS Technical  
Essentials

## ご担当者様 の声

実機に触ることでITインフラのイメージがつかめ、その後のクラウド学習もスムーズに進みました。  
段階的なステップが現場目線で非常に良かったです。



# お客様 研修取り組み事例④

IT用語セミナー 技術系人材サービス業 受講者：100名 研修期間：1日

## お客様 課題とご要望

**課題：**クラウドやAWSに関する案件増加に伴い、営業社員の知識不足を解消できる内容のセミナーを実施したい  
**ご要望：**既存社員かつ営業社員のため、短時間・短期間で研修を実施してほしい。

- ✓ **ご提案内容：**クラウド全般の知識およびAWS各種サービスの概要を短時間（90分）で分かりやすく理解できるオリジナルカリキュラムを作成。オンライン形式のセミナーとして提供しました。また、その他のIT用語を理解できるシリーズも展開しています。

未経験者・未経験者向け  
IT用語セミナー

公開講座

オンライン形式

オリジナルカリキュラム対応

IT用語セミナー  
クラウド

IT用語セミナー  
AI・ビッグデータ

IT用語セミナー  
IoT

ご担当者様  
の声

IT業界の進化の流れは技術者だけでなく営業担当にも新しい知識を求められます。そういった中で非エンジニアにも業界の最新技術に対して分かりやすく理解できるカリキュラムをご提供いただき感謝しています。



# 助成金について

# 人材育成のコスト課題を国が助成金でサポート

人材育成にはコスト面の課題も発生します。そこでおすすめするのが **助成金活用** です。

## 人材開発支援助成金制度

事業主（会社や団体）が従業員に対して行う職業訓練をサポートするための助成金制度です。

※助成金の種類・企業規模によって助成金額は変わります。詳しくはお問い合わせください

### 新事業立ち上げやDX研修に 事業展開等リスキング 支援コース

研修費用総額の最大  
約 **95%** が助成！

経費助成

研修費用総額の **75%** (60%)



貸金助成

1時間あたり **960円** (480円)

### 正社員に対する研修に 正社員向け人材育成 支援コース

研修費用総額の最大  
約 **60%** が助成！

経費助成

研修費用総額の **45%** (30%)



貸金助成

1時間あたり **760円** (380円)

### 有期契約社員に対する研修に 非正規社員向け人材育成 支援コース

研修費用総額の最大  
約 **76%** が助成！

経費助成

研修費用総額の **60%** (60%)



貸金助成

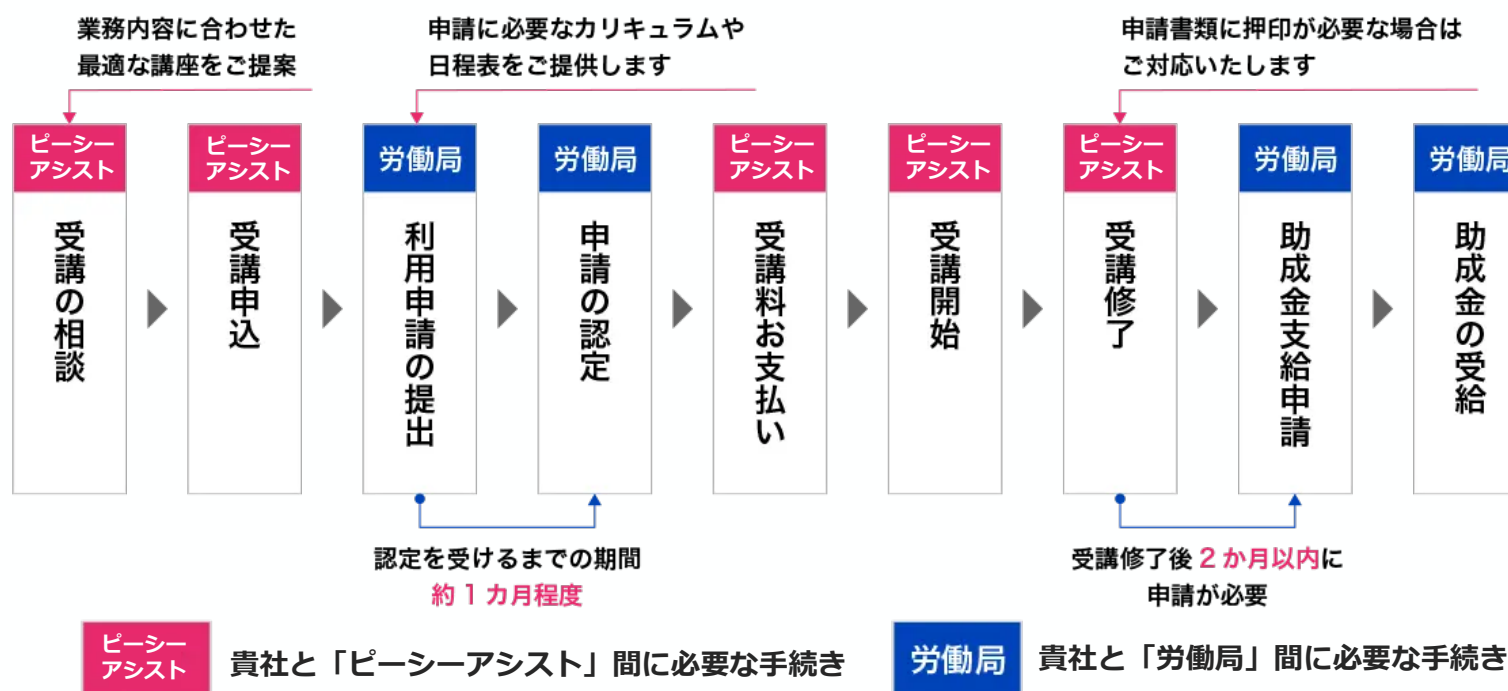
1時間あたり **760円** (380円)

( ) 内の数字は、大企業の場合の助成額



# 助成金の申請から支給までの流れ

助成金の利用は **労働局へ事前の申請** が必要です。研修開始は **申請認定後** となります。



- 労働局への申請書類の提出は、研修開始の前日より起算して**1か月前**までです。
- 受講スケジュール申請後の変更には、**変更申請**が必要です。
- 申請通りに研修を受講されない場合、助成金が支給されない場合があります。

# 助成金申請アシスト+（プラス）

ピーシーアシストで研修実施の企業を対象に提携の社労士事務所が助成金の申請を**完全代行**いたします。

助成金申請アシスト+の**4つ**のポイント 助成金の申請を完全サポート！

1

面倒な申請の準備を完全代行

申請書類の準備から労働局への申請手続きまで  
プロが完全代行

2

申請についての相談無料

専門家との相談は無料です。  
どんな小さな疑問でもご相談ください。

3

日本中どこでも対応可能

東京・大阪・神戸の拠点から、  
オンラインで全国どこでも対応いたします。

4

安心のオンラインサポート

長期間にわたる場合でもオンラインで  
いつでも迅速にサポートいたします。

提携社労士事務所 社会保険労務士法人「経営管理センター」

助成金専門部署を設け、年間600件以上の申請を行っております。幅広い経験と専門知識を駆使して、最適な助成金の活用方法をご提案し、スムーズな申請プロセスをサポートいたします。

社会保険労務士法人・労働保険事務組合  
**経営管理センター**

サービスの詳細は  
こちらから

[https://www.winschool.jp/corporate/subsidy\\_assist.html?from=dl](https://www.winschool.jp/corporate/subsidy_assist.html?from=dl)



# 助成金申請完全マニュアル



※冊子の画像はイメージです

申請手順を徹底的に解説した申請マニュアルを  
下記より無償でダウンロードしていただけます。

前編：研修前の申請手順編

[https://lpm.winschool.jp/rs/251-TSF-776/images/subsidy\\_manual.zip](https://lpm.winschool.jp/rs/251-TSF-776/images/subsidy_manual.zip)



後編：研修開始から支給申請までの手順編

[https://lpm.winschool.jp/rs/251-TSF-776/images/subsidy\\_manual2.zip?version=2](https://lpm.winschool.jp/rs/251-TSF-776/images/subsidy_manual2.zip?version=2)



## 資料の目次

### 受講前の申請手順編

- 助成金申請全体の流れ
- 職業能力開発推進者の選出
- 事業内職業能力開発計画の作成
- 人材開発支援助成金の種類
- 【人材育成訓練】訓練計画の作成・提出
- 【事業展開等リスクリング支援制度】訓練計画の作成・提出

### 受講開始から支給申請までの手順編

- 【人材育成訓練】訓練計画の変更届の作成・提出
- 【人材育成訓練】支給申請の作成・提出
- 【人材育成訓練】貸金要件・資格等手当要件を満たした場合
- 【事業展開等リスクリング支援】訓練計画の変更届の作成・提出
- 【事業展開等リスクリング支援】支給申請の作成・提出

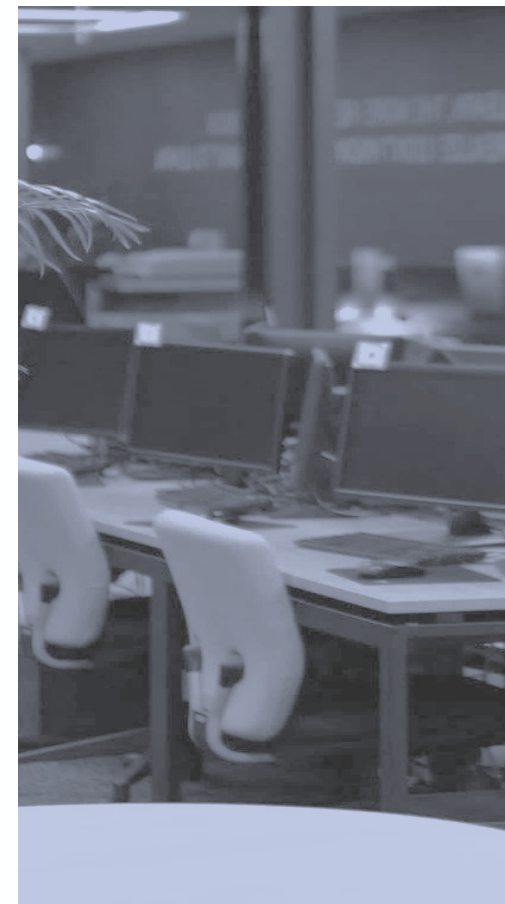
# 会社案内・事業紹介

# 会社概要

社名	ピーシーアシスト株式会社 (東証プライム上場 テクノプロ・ホールディングス株式会社グループ)
代表者	代表取締役社長 亀田 昭
本店所在地	〒106-6135 東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー35階
東京本部	〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-7-1 松岡セントラルビル 3F
京都本部	〒600-8216 京都市下京区烏丸通七条下ル東塩小路町719 京都駅前SKビル4F
設立	平成3年9月
資本金	9,800万円
従業員数・講師数	150名



東証プライム上場  
テクノプロ・ホールディングス株式会社  
(コード：6028) グループ



# パーパス・企業理念

*Purpose*  
「もっと学びたくなる学び」で、  
変化し続ける社会に適応し未来をつくる「人」を育てる



---

「人」の価値を高めることで「企業」の価値を高め  
持続可能な社会の実現に貢献します

---

ピーシーアシスト株式会社では、変化の速度が加速し続ける現代社会において「技術」と「人」のチカラでイノベーションを生み出し未来を切り拓ける人材を育成することで、働く人たちを取り巻く環境の価値を高める事を使命と考えています。その実現のために「もっと学びたくなる学び」を提供することで持続可能な社会の実現に貢献することがPurpose（存在意義）と捉えています。

# 主な事業・サービス



## 総合ITスクール事業



個別レッスン形式の授業を中心に、企業で働く人々のキャリアを育てる人材育成コンテンツを提供。北海道から鹿児島まで、全国展開&オンラインレッスンも提供。

## 法人向け人材育成事業



法人向けの一社研修を中心に、Winスクールのコンテンツを利用したIT・エンジニア育成からビジネスマインドを醸成する研修まで即戦力を育成します。

## オンライン実践型ITスクール事業



オンラインレッスンを中心にデータサイエンティストやITエンジニアを育成するアウトプット型実践コンテンツを提供。個人だけでなく法人研修も対応しています。

# 拠点情報

## 北海道から鹿児島まで全国約45拠点で展開

オンライン・講師派遣で**日本全国の研修**に対応いたします。

北海道・東北	▶	北海道   宮城県
関東	▶	東京都   千葉県   神奈川県 茨城県   栃木県   群馬県 埼玉県
北陸・甲信越	▶	石川県
東海	▶	愛知県   静岡県   三重県
近畿	▶	大阪府   兵庫県   京都府 滋賀県
中国	▶	岡山県   広島県
四国	▶	愛知県
九州	▶	福岡県   熊本県   鹿児島県





# 研修ご利用企業

 年間受託企業数 **1,484社**  企業研修年間受講者数 **10,400名**

## 研修実績企業（一般）

株式会社NTTデータ  
NTTコミュニケーションズ株式会社  
株式会社日立製作所  
株式会社日立ソリューションズ  
株式会社野村総合研究所  
株式会社豊田自動織機  
株式会社博報堂  
株式会社サイバーエージェント  
株式会社ドワンゴ  
株式会社バンダイ  
株式会社トムス・エンタテインメント  
株式会社WOWOW  
株式会社関西テレビハッザ  
ジー・アンド・イー株式会社

株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング  
中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社  
西日本高速道路ファシリティーズ株式会社  
阪神高速サービス株式会社  
株式会社道路計画  
株式会社ハルテック  
原子燃料工業株式会社  
昭和電機株式会社  
アクセンチュア株式会社  
株式会社名機製作所  
英進設計工業株式会社  
株式会社三浦工務店  
株式会社テクノスマイル  
株式会社富士防

株式会社日立LGデータストレージ  
新日本製鐵株式会社  
河西テクノ株式会社  
大和電建株式会社  
全日空システム企画株式会社  
アクサス株式会社  
株式会社新日鉄都市開発  
株式会社小田急ハウジング  
三井デザインテック株式会社  
日産トレーディング株式会社  
株式会社マックス・ヴァルト研究所  
株式会社八戸インテリジェントプラザ

## 研修実績企業（公共事業・大学等）

北大阪商工会議所  
独立行政法人工業所有権情報  
港区スポーツふれあい文化健康財団  
関東学院大学  
久慈市雇用開発促進協議会  
宇部市雇用創造協議会  
JA共済熊本本部

北海道財務局  
内閣府社団法人奈良工業会  
一般社団法人全国モーターボート競走施行者協議会  
一般社団法人神奈川県トラック協会  
財団法人放送大学教育振興会  
東京板硝子施工組合

関東学院大学  
久慈市雇用開発促進協議会  
宇部市雇用創造協議会  
JA共済熊本本部  
北海道財務局  
内閣府

## アライアンス展開



- ✓ 当社がコンテンツホルダーとして、営業接点を持つ企業と提携
  - ・ ライトワークス社、アイデミー、Udemy、ダイワボウ情報システム社など
- ✓ 人材企業と共同で官公庁系などのDX人材育成事業に入札
  - ・ 東京都事業、佐賀県庁事業、川崎市事業など

# 人材育成研修で 企業の成長をサポートします！

お気軽にご相談・ご質問ください。

---

ピーシーアシスト法人研修サービス

0120-20-9829

平日9:00～18:00

houjin@winschool.jp



Webからのお問い合わせはこちら